

- ねらい
- ・身近にある英語（外国語）に慣れ、親しむ
 - ・日本語と違う言葉の表現を楽しむ
 - ・外国の文化を知る

第1学年：アルファベットという字体に慣れる、ローマ字を読む

- ・アルファベットって何だろう
- ・アルファベットの歌
- ・小文字、大文字（読み、書き、遊び）
- ・ローマ字を学ぼう
- ・身近にある看板、広告を読んでみよう
- ・自分の氏名をローマ字で書いてみよう（名札たて、名刺の作成）

第2学年：英語で簡単なやりとりができる

「自己紹介～私の持ち物」

- ・復習（アルファベットの小文字と大文字）
- ・ローマ字と英語の違い
- ・表示などのことば
- ・辞書の引き方
- ・自己紹介（氏名、出身地、職業）
- ・数（1～12）
- ・名詞の単数形と複数形、特別なルール
- ・持ち物
- ・冠詞

第3学年：自分の1日の動きを通して、色々な名詞や動詞にふれる

わたし いちにち にっき
「私 の一日～日記」

じこく
・時刻

きしょう せんがん
・起床、洗顔

しょくじ あさ ひる ゆう じかん ないよう
・食事（朝、昼、夕、おやつ、時間、内容）

がいしゅつ じ、とき の こうつうしゅだん ある
・外出（どうやって、～時に～へ、～に乗って[交通手段]、歩いて～へ）

よか がくしゅう すぽーつ しゅみ がっき なら ごと
・余暇（テレビ、学習、スポーツ、趣味、楽器、習い事など）

にゅうよく すいみん わたし いちにち にっき か はっぴょう
・入浴、睡眠 ・「私の一日（日記）」を書いて、発表してみよう

じっくりクラス：

じっくりクラスの英語の授業は月に一回の一斉授業です。3月と8月を除いて年10回の授業があります。じっくりクラスの受講生はそれぞれ習熟度が異なります。また、進級システムではないため、じっくりクラスでは教科書を用いての授業を行いません。

そこで授業担当者がじっくりクラスに沿った年間計画を作成し、毎回オリジナルの教材を使用して授業を行います。

参考までに過去に行われた授業の進め方の一例を示します。

- ①英語であいさつをやってみよう
- ②英語の歌やハッピーバースデーソングにも挑戦してみよう
- ③授業のある月にカードを作成し、その各月に応じた特色を取り入れます。

たとえば、10月：ハロウィン

11月：勤労感謝の日

12月：クリスマス

- ④辞書を使い、たくさんの英単語に触れてみよう

普段日常で英語を使う機会は多くはありませんが、繰り返し英語を学習す

ることで興味、関心を持ってもらえるような授業を行い、また「英語は難

しいけれど、楽しい」を目指したい。